

玉野市立小中学校適正規模 適正配置計画

説明会（山田小学校・胸上小学校）

計画HP



山田小・胸上小
の再編HP



令和 8 年 8 月

玉野市教育委員会

これまでに寄せられたご意見・ご要望

少人数での学びの方が伸びる子もいるので、個々の状況に応じて対応してほしい。

一定規模の学校が確保されることで、多様な考えに触れ、社会性を育むことができる一方で、少人数でじっくり学ぶことで力を発揮する児童もいます。

そのため、再編後の学校においては、子どもたち一人ひとりの特性や学習進度に応じた「個別最適な学び」を保障していくことが最も重要であると考えています。

その対策として、1人1台のタブレットを活用した個別の学習支援をはじめ、非常勤講師や支援員を配置し、複数人による手厚いサポート体制を取り入れるなど、きめ細かな指導体制を工夫していきます。

また、集団生活に不安を抱える子どもたちに対しては、教職員間の連携はもちろん、スクールカウンセラー等の専門スタッフとも連携し、安心して過ごせる居場所づくりや心のケアなど、個々の状況に寄り添った対応を徹底していきます。



これまでに寄せられたご意見・ご要望

胸上小学校に統合しても1学級しかできないのであれば統合は必要ないのではないか。

教育委員会が推進する適正規模化は、「日常的に多様な他者と関わる環境」が、子どもたちの健やかな成長に不可欠であるという考え方に基づいています。

特に、複式学級が生じるほどの過小規模校では、小規模校の良さよりも課題の方が大きくなってくると考えております。

複式学級は、児童数の減少によりやむを得ず編成されるものです。通常の学級とは異なり、児童や教職員にとって独特の教育環境であり、学校再編は、複式学級を生じさせないことが非常に重要であると考えています。



また、山田小・胸上小は、統合しても1学級にしかありませんが、深い学びに欠かせない「多様性」が日常になる教育環境を整備し、現行のように、少人数による固定されがちだった関係性から、適度に多様な仲間がいる環境へと広げていきたいと考えています。

(現在の推計では、山田小学校は、令和10年度には複式学級が生じる見込み。)

これまでに寄せられたご意見・ご要望

統合しても田植えや、芋掘り、水守神社の校外活動にバスを出してほしい。

これまで行われてきた田植えや芋掘り、水守神社での校外活動などは、子どもたちの豊かな学びを下支えする不可欠な「地域の大切な教育資源」です。

統合後も、それぞれの地域で培われてきた活動を尊重し、引き継いでいくことを基本としておりますが、その一方で、学校の統合に伴い、活動場所までの距離や学校の規模、日課などが変わることが想定されます。

今後、新しい学校の環境に合わせてこういった形態で実施していくか、移動手段の確保も含めて学校と調整を図りながら具体的に検討していきます。



これまでに寄せられたご意見・ご要望

小学校がない地域へは移住がなくなる。宿泊施設やカフェ、観光拠点など民間の力も活用して、学校跡地利用を検討してほしい。

学校跡地の活用は地域の活力維持や移住促進に非常に重要であると認識しています。そのため、跡地活用については公共利用に限定せず、民間活力の導入も視野に入れた有効活用を基本方針とします。

具体的な検討にあたりましては、初期段階での地域ヒアリングや方針案の説明会など、地域の皆様の意向をしっかりと確認しながら進めていきます。

また、民間活力を導入する場合でも、災害時の避難場所の確保や、これまでの地域活動への配慮など、皆様の安全安心の確保等に十分留意していきます。



なお、最終的な活用方法が決定するまでの間も、地域の行事やスポーツ活動が継続できるよう暫定的な利用も可能とする方針です。

これまでに寄せられたご意見・ご要望

通学距離を考えると、統合するにしても低学年のために、山田小学校を分校としてのこすべき。

学校再編については、子どもたちにより良い教育環境を整備することを最大の目的としています。特に、低学年のうちから一定規模の集団の中で多様な友達と関わり合いながら学ぶことは、社会性や協調性、豊かな人間関係を育むうえで非常に大切であると考えています。そのため、分校として残すのではなく、多くの児童が集う環境で共に学べる環境を整備することが、子どもたちの健やかな成長につながるものと判断し、統合を進めているところです。

一方で、統合に伴い通学距離が延びる児童に対する通学路の安全確保は、学校再編において最も優先すべき必須の課題であります。教育委員会としては、児童の安全を第一に守るため、歩道の整備やカーブミラー、横断歩道の設置など道路管理者や警察等の関係機関へ積極的な働きかけを行い、また、学校とも連携し、通学路における危険箇所の再点検を徹底して実施していきます。

